



# 舞鶴鎮守府開庁

# 120年記念シンポジウム

令和3年は、舞鶴鎮守府開庁（明治34年(1901年)）から120年の大きな節目に当たります。舞鶴市発展の礎となった舞鶴鎮守府開庁を記念してシンポジウムを開催します。

令和3年

10月2日(土)

13:30~16:30(開場12:30)

会場

舞鶴市商工観光センター  
コンベンションホール

テーマ「20世紀遺産を生かした未来のまちづくり」

## オープニング

海上自衛隊舞鶴音楽隊による演奏



## 第1部

### 記念講演

【演題】「20世紀の純粹計画都市としての舞鶴」

【講師】西村 幸夫 氏

(國學院大學教授、東京大学名誉教授)

## 第2部

### まちづくり報告

多々見 良三 (舞鶴市長)

### パネルディスカッション

【コーディネーター】

丁野 朗 氏

(日本観光振興協会総合研究所顧問、  
文化庁日本遺産審査評価委員)

【パネリスト】

西村 幸夫 氏

(國學院大學教授、東京大学名誉教授)

多々見 良三

(舞鶴市長)

会場観覧  
(参加無料)

+

オンライン  
ライブ配信  
(視聴無料)

- 新型コロナウイルス感染症対策として、会場は、事前申込制・定員約150名(市内在住者に限る)といたします。
- パソコンやスマートフォン等からもご覧いただけるよう、当日、インターネットによるライブ配信を行います。

※詳細については、裏面をご覧ください。

主催：舞鶴市、共催：舞鶴商工会議所、舞鶴地方総監部

## － プログラム －

13:30 - 14:00

オープニング (海上自衛隊舞鶴音楽隊による演奏)

14:15 - 15:05

記念講演

15:15 - 16:30

まちづくり報告、パネルディスカッション

## － 登壇者プロフィール －



【記念講演講師・パネリスト】

國學院大學教授  
東京大学名誉教授

西村 幸夫 氏

明治大学助手、東京大学助教授を経て、1996年から東京大学教授。東京大学副学長、同大学先端科学技術研究センター所長を歴任。2018年から神戸芸術工科大学教授、東京大学名誉教授、2020年から國學院大學教授。専門は、都市計画。日本イコモス国内委員会委員長、文化庁参与、文化審議会委員等を歴任。日本並びにアジアの歴史都市の保全計画立案に多数携わる。



【コーディネーター】

日本観光振興協会総合研究所顧問  
文化庁日本遺産審査評価委員

丁野 朗 氏

マーケティング及び環境政策のシンクタンク、(財)余暇開発センターを経て、2002年に(財)日本生産性本部に移籍。「ハッピーマンデー制度」の創設、産業観光などの地域振興事業などに携わる。2008年に(社)日本観光振興協会常務理事・総合研究所長に就任。2021年から(公社)日本観光振興協会総合研究所顧問。文化庁などの委員や、自治体の観光アドバイザーなどを務める。



【パネリスト】

舞鶴市長

多々見 良三

舞鶴共済病院長を経て、2011年から舞鶴市長。市長就任時から赤れんが施設等の近代化遺産群の活用をはじめ、地域の歴史・文化を活かしたまちづくりに取り組む。全国近代化遺産活用連絡協議会会長、旧軍港市日本遺産活用推進協議会会長などを務める。



## － 申込方法 －

### 会場での観覧

① 専用の申込フォームにアクセスいただくか、電話でお申し込みください。

(氏名・住所・電話番号を伺います)

② 入場には事前申込が必要です。

(定員約150名 ※申込者多数の場合は抽選)

③ 申込締切: 9月28日(火)

④ 申込フォーム

<https://logoform.jp/form/VThm/36554>



### ライブ配信の視聴

① 専用の申込フォームからお申し込みください。

② 申込み完了のメールが届きますので、記載された内容にしたがい、視聴いただくことができます。

③ 申込締切: 10月1日(金)

④ 申込フォーム

<https://www.kokuchpro.com/event/maizuruchinjufu/>



お問い合わせ: 舞鶴市政策推進部企画政策課 (TEL 0773-66-1042)